



エンゼル式子育てカレンダー

<11月>

よい法律をつかってください。国会よりも、ご両親。

子どもは両親の真似をして育つものです。あいさつ、返事、靴をそろえる、信号の渡り方、整理整頓、食事の作法、ごみの捨て方などなど。まず、両親が見本となります。家庭は、子どもにとって初めての社会。正しいルールづくりは大事な仕事です。

市川 由貴子

ルールはお子さんへの願いをお子さんに伝える良い機会です。どんな人に成長してほしいですか?!優しい人、思いやりのある人、何事にも挑戦する人などいろいろな思いがあると思います。お父さんお母さんのそんな思いを生活の中にちりばめていきましょう。また、お互いに「こんな人になってほしいと思っている」と話し合っておくと、お子さんにも伝わりやすくなると思います。お父さんお母さんのお互いの考える「常識」や「当たり前」を話してみることもオススメです。お父さんお母さんの常識がお子さんの常識になります。

具体的にいうと・・・『食事の作法』

ひじをつかない、お皿に手を添える、お茶碗を持って食べる、音をたてずに食べる、などなど。私たち大人がどんなことを作法とするかによって、お子さんの作法も定まってくると思います。お子さんに、正しいルールを伝えていきたいものですね。



11月といえば・・・「七五三」

七五三はお子さんに関わる行事でよく知られた行事です。11月は七五三を行なう月です。七五三について基礎的なことをお知らせします。

七五三は、子供の健やかな成長と幸せを祈願する行事で、平安時代から続く次の3つの儀式に由来します。

- 髪置き：3歳に行われる、子供が髪を伸ばし始める時の儀式
- 袴着：5歳に行われる、男の子が初めて袴をつける儀式
- 帯解き：7歳に行われる、女の子が初めて帯を結ぶ儀式



時代が変わっても、子どもに幸せで長生きしてほしいと願う親心は変わらず、七五三という行事に形を変えて現代まで受け継がれてきました。

現代では・・・

- 年齢は数え年でも満年齢でも良く、子供の成長や兄弟にあわせて決める
- 神社やお寺などに参拝する
(このあたりだと、千葉神社や成田山に参拝する方が多いようです)
- 日にちは11月15日だが、実際には10月中旬～11月15日頃の間でする人が多い

また、お祝いの仕方のバリエーションが豊富になっているようです。ホテルなどで親族一同がそろってお祝いをする、家族で自宅でお祝いをする、テーマパークで行なったり、記念撮影のみというご家庭もあるようです。

「子どもの成長を祝う」という意味では家族ごとにやり方が違うかもしれませんが、お子さんの大切な思い出に残る、メモリアルな一日にしてあげたいものですね。

豆知識：千歳飴は、飴は伸ばすとどこまでも伸びることから長寿を願ってできたものと言われています。太さ15ミリ、長さ1メートルと決められているそうです！

参照 ママスタセレクト

お気に入りの作ろう！ ～絵本の読み聞かせ～

「絵本の読み聞かせをしたいけれど座っていてくれない」とお母さんの声がありました。コツも含めてお伝えしたいと思います。

子どもにとって絵本は会話や遊びの延長上にあるものです。まだ内容を読み解いたり、読み通すことは大切なことではありません。お父さんお母さんと絵本と一緒に過ごす時間に心地よさを感じ、まずは絵本を「楽しいもの」と思えたら十分です。

◎質問①「絵本をすぐにめくって読ませてくれませんか」(0才児)

「めくる」「さわる」は絵本を好きになる第一歩です。めくることが楽しい、パタパタするのがおもしろい。この「楽しい気持ち」が絵本への入り口です。同じページばかり見たがるのも珍しいことではありません。「お気に入り」のページをみつけたとしたら、それはとても素敵なこと。「〇〇ちゃんはこれが好きなのね」と声をかけ、満足するまで見せてあげてください。

◎質問②「読み聞かせを最後まで聞いてくれませんか」(1才児)

読み聞かせのコツは絵本選びと積みかさねです。はじめは短く、お子さんが好きなお話を選びましょう。そして、読むタイミングを決めると習慣がつきやすく、安心して絵本を楽しむことができるようになります。おすすめは寝る前！

◎絵本選びのおすすめポイント！

- ①単純な輪郭とはっきりした色使いで描かれた絵本を！
絵の見やすさは重要です。また、描かれた人物や動物の顔が正面を向いていることもポイントです。
- ②リズムのあることばが出てくる絵本を！
文章は言葉にリズムがあり、子どもにとって身近なことから書いているものがおすすめです。
- ③「見たことある!」「食べたことある!」子どもの体験に合わせた絵本選びを！
見たことある動物、したことある遊び、子どもは好きな物、やって楽しかったものに反応します。お子さんの経験と月齢を考慮してテーマを選びましょう。

<保育園で子どもが好きな絵本>

0才児クラス



作 セナ けいこ 福音館書店



作 セナ けいこ 福音館書店



作 元永定正 福音館書店



作 キヨノサチコ 偕成社

2才児クラス



作 岩田明子 大日本図書



作 小西英子 福音館書店



参照 はぐくむ

エンゼルステーション保育園
地域子育て支援センター ほしのこらんど
〒284-0005 四街道市四街道1-13-1
☎043-424-3327 Fax043-424-3357

ほしのこ★らんど



11月

お願い

お電話での支援センターのお問い合わせ、ご予約は・・・
9:00～17:00
をお願いいたします。

《11月 カレンダー》

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
2	3	4 ベビー (ふれあい遊び)	5 ベビーひろば (ベビーマッサージ)	6 グループ	7
子育て相談		キッズ	子育て相談	子育て相談	
9	10 キッズ (教材遊び)	11 プレ保育園 ①	12 ベビー (親子制作)	13 グループ	14
子育て相談	キッズ (教材遊び)	ベビー (親子制作)	子育て相談	子育て相談	
16	17 キッズ (制作 みのもむし)	18 ベビー (小さな赤ちゃんDAY)	19 ベビー (体を動かそう)	20 プレ保育園 ②	21
子育て相談	キッズ (制作 みのもむし)	ベビー (小さな赤ちゃんDAY)	子育て相談	子育て相談	
23	24 キッズ (制作 秋リース作り)	25 プレ保育園 ③	26 ベビー (指先遊び)	27 グループ	28
	キッズ (制作 秋リース作り)	ベビー (ボール遊び)	子育て相談	子育て相談	
30					
子育て相談					

《12月 カレンダー》

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 ベビー	2 キッズ	3 キッズひろば (クリスマス会)	4 グループ	5
	ベビー	ベビー	子育て相談	子育て相談	
7	8 キッズ	9 プレ保育園	10 ベビー	11 グループ	12
子育て相談	キッズ	キッズ	子育て相談	子育て相談	
14	15 キッズ	16 ベビー	17 ベビー	18 グループ	19
子育て相談	キッズ	ベビー	子育て相談	子育て相談	
21	22 ルーム開放	23 ルーム開放	24 ルーム開放	25 ルーム開放	26
子育て相談					
28	29	30	31		
子育て相談					

* 場合によっては変更もありますのでご了承下さい。

キッズクラブの予定

11/17 (火) 制作 みのもむし

トイレットペーパーの芯を使って、立体のみのもむしを作ります。遊べる制作なので、作って、一緒に遊ぼう!



11/24 (火) 制作 秋リース

画用紙で型をとった秋の物でリースを作ります。かわいいリースができるかな?!

12/3 (木) キッズひろば「クリスマス会」

公民館でキッズのクリスマス会を行ないます。
申込みは 11/10 (火) 10:30～
ホームページ「イベントのご案内」よりお申込み下さい。



ベビークラブの予定

11/12 (木) 親子制作「みのもむし」

お子さんの手形をとって、みのもむしを作ります。お母さんはパーツをのりで貼ったり親子で作ります。



11/19 (木) 体を動かそう

マット等を使って体を動かして遊びます。お家でもできるもので一緒に遊びましょう!

12/10 (木)・16 (水) クリスマス制作

親子でクリスマス制作します。
申込みは 11/12 (木) 10:30～
ホームページ「イベントのご案内」よりお申込み下さい。



「ベビークラブ」

～小さな赤ちゃんDAY～

同じくらいの赤ちゃんが集まりませんか?
ママのおしゃべりタイム、手作りおもちゃ作り、赤ちゃん体操や絵本の読み聞かせなどのお集りタイムで楽しみましょう。

日時: 11月18 (木) ①10:00～11:45
②13:30～15:30

場所: ほしのこルーム
対象: 8ヶ月までのおこさんと保護者
定員: ①②ともに3組ずつ
申込: お電話にてご予約下さい。



「オンライン入園説明会」

～自宅で保育園見学ができる!～

4月入所希望の方は、今月に願書配布が始まり、来月は面談ですね。どこの保育園にするか決める最後のチャンスです!
エンゼルステーション保育園の見学は、ZOOMを使ったオンラインで行ないます。

日時: 11/6、13、20、27日 (金) 13:30～14:00
申込: 電話にてお申込みください。

*必要なもの
パソコン、スマホ、タブレットなど
インターネット回線



子育て情報

「歯みがき」

このところ歯みがきについての質問が多いように感じます。11月8日は「いい歯の日」お子さんの歯を守るのはお父さんお母さんです。楽しい歯みがきタイムにしましょう。

<6ヶ月～1才>

まずは口の周りを触られることに慣れましょう。「あわわ」と口を触ってあげたり、マッサージをしたりしてあげましょう。下の前歯が生えてきたらそろそろ歯みがきスタートです。口の中に物が入ることに慣れていくことが大切です。ガーゼで歯を拭く程度でも構いません。上下が生えそろって離乳食も本格的になってきたら、赤ちゃん用の歯ブラシを使って仕上げみがきもしましょう。

<1～2才>

歯みがきを嫌がる理由は「口の中に歯ブラシが入るのが気持ち悪い」「ずっと口をあけていることが苦痛」「歯みがきの時のお父さんお母さんが怖い」などだそうです。歯ブラシを嫌がることに対しては、好きなキャラクターの歯ブラシにしたり、大げさにほめたり、あとは0才と同じように口の周りをマッサージしたりして慣らしていきましょう。「ずっと口をあけていることが苦痛」に対しては、「あ」の口から始めるのではなく口を閉じた「い」の口で口角を広げてあげて奥歯を磨く、時々唾を吐き出すタイミングを作るなどしていきましょう。「歯みがきの時にお父さんお母さんが怖い」はお父さんお母さんが一生懸命に磨いている証拠です。でも、ちょっと肩の力を抜いて「歯みがきの時間は楽しい」と感じる時間にするように心がけましょう。

★歯みがきはスキンシップととらえて★

歯みがきタイムはお父さんお母さんと仲良くできる嬉しい時間と感じられるように心がけてください。例えば、仕上げみがきの時にお子さんが喜ぶ姿勢で抱っこしたり、磨けたらぎゅっと抱きしめてあげるなど、親子のスキンシップ時間の中に歯みがきがあるととらえてみるとよいでしょう。また、うたを歌いながらやってあげたり、親子で一緒に並んで歯みがきしたり、「ママの歯も磨いて」などといったやり取りも効果的です。小さなうちに歯みがきの習慣をつけられるとよいですね。

